

県立 津名高等学校CAN-DOリスト（普通科）

	聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと
1	・ゆっくり話されたら、数字・曜日・季節などの情報を正確に聞き取ることができる。 ・ゆっくり話されたら、授業でよく使われる指示を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、ALTの自己紹介を理解することができる。	・日常生活の身近な単語を発音することができる。[発表] ・簡単な質問に対してYes/Noを使って、答えることができる。[やりとり] ・教室でよく使われる “Stand up” “Sit down” “I’ m fine.” などの簡単な表現ができる。[やりとり]	・簡単な地図を見て○Ostation, △△hospital ××store などを探することができる。 ・すでに習った単語で書かれた短い英文の内容を理解することができる。 ・絵や写真つきのファストフード店のメニューを理解することができる。	・アルファベットの太文字、小文字をブロック体で書くことができる。 ・簡単な単語・語句・短い文を正確に写すことができる。 ・日常生活の身近な単語や数字（1～10）を正確に書くことができる。
2	・ゆっくり話されたら、自分の趣味や住んでいる場所などに関する質問を理解することができる。 ・すでに習った短い英文を聞いて、内容を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、ALTの指示に従って活動することができる。	・簡単な自己紹介（氏名、学年、学校、家族、住所など）をすることができる。[発表] ・日常生活の簡単なあいさつや数字、日付、季節、天気伝えることができる。[やりとり] ・相手の言っていることがわからない時に、繰り返してわかりやすく話してもらうよう頼むことができる。[やりとり]	・身近な話題に関する簡単な短い英文を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・身近な話題に関する簡単な短い英文を読んで、概要や要点を理解することができる。 ・簡単なメールや、メッセージの内容を理解することができる。	・曜日や月名、数字（2ケタ）を正確に書くことができる。 ・身近な事柄や情報に関して、語句を並べて短いメモを書くことができる。 ・自己紹介カードに氏名、学年、学校、家族、住所などを記入することができる。
3	・ゆっくり話されたら、ALTの説明を理解することができる。 ・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われている単語を聞き取ることができる。 ・地図を参考にしながら、すでに習った表現を使った道案内に従って、目的地までの道順を理解することができる。	・簡単な語句を使って、自分の感情や感謝の気持ちなどを表現することができる。[発表] ・日常生活の出来事や自分に關することであれば、簡単な表現で述べるすることができる。[発表] ・学校や自分のことなど、身近な話題について、ALTと短い会話を行うことができる。[やりとり]	・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、イラストなどの補助を用いて理解することができる。 ・すでに習った英文を、発音やリズム、イントネーションに注意しながら、音読することができる。	・自分の趣味や好き嫌いを、簡単な単語を使って書くことができる。 ・相手に質問や依頼をする短い文を書くことができる。 ・日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な単語を使って書くことができる。
4	・日本の駅や空港で、簡単な英語のアナウンスを聞いて、内容を理解することができる。 ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、60～70%程度理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知っている外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。	・身近な話題について、準備をした上で、簡単なスピーチをすることができる。[発表] ・簡単な表現を用いて、待ち合わせなどの約束をすることができる。[やりとり] ・自分が学んだことや経験したことであれば、簡単な表現を用いて、述べるすることができる。[発表]	・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、流れを理解しながら、内容を整理することができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、80%以上理解することができる。 ・簡単な英語で書かれたチラシやポスターの情報を80%以上読み取ることができる。	・辞書を使えば、簡単な内容の日記や、自分の経験を短い文で書くことができる。 ・数字（3ケタ以上）を書くことができる。 ・日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な表現を使って短い文で書くことができる。
5	・すでに習った少し長い英文を聞いて、内容を理解することができる。 ・ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問の内容を60～70%程度理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知らない外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。	・すでに習った表現を使って、リズムやイントネーションに注意して、話すことができる。[発表] ・よく知っている場所であれば、地図や道案内を見ながら、道順を教えることができる。[やりとり] ・比較的ゆっくり話されれば、自分のスピーチに対する質問に答えることができる。[やりとり]	・簡単な英語で書かれた身近な話題に関する調査・結果・グラフなどを80%以上理解することができる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などの内容を理解し、概要や要点を理解することができる。 ・すでに習った英文を、感情を込めて聞き手に内容が伝わるように音読することができる。	・身の周りの出来事、趣味、場所など、自分に直接関係があることならば、簡単な説明文を書くことができる。 ・将来の夢や現在の高校生活の様子やこれまでの思い出などに関する文を書くことができる。 ・簡単な表現を使って、個人的な内容（メール、招待状など）や、写真、事物の説明文を書くことができる。
6	・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われているフレーズを聞き取ることができる。 ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、80%以上理解することができる。 ・映画やテレビドラマの会話の流れを部分的に理解することができる。	・教科書で習った話題について、キーワードを頼りに、内容を大まかに説明することができる。[発表] ・身近な話題について、簡単なプレゼンテーションをすることができる。[発表] ・身近な話題について、簡単な表現を用いて、個人的な意見を述べたり、友人と情報を交換することができる。[やりとり]	・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落のキーワードを探し、それを手がかりに内容を60%～70%程度理解できる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落のトピックセンテンスやメインアイデアを理解することができる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、各段落の内容や筆者の主張を理解することができる。	・聞いたり読んだりした内容に関して、簡単な単語を使って、感想や意見を短く書くことができる。 ・簡単な単語や文法を使って、近況を伝える個人的な手紙を書くことができる。 ・自分の住んでいる町や名所を説明する文を書くことができる。